

超音波画像診断装置

（2004年～2007年度報告）

○：報告あり、数字：報告件数、[]：転帰状態を示す

患者等の有害事象 機器の状況		多剤耐性緑膿菌感染	食道に損傷、出血	咽頭の裂傷と思われる	なし
		a	b	c	d
シャフトの一部にはがれ	1	○[死亡] 機器と死亡との因果関係が評価できない			
不明	2		○[不明]		
なし	3			○[不明]	
装置本体より発煙	4				○3[-]
プローベによるノイズ伝達	5				○[-]
ドブラ計測における誤表示	6				○[-]